

Ascentech

www.ascentech.co.jp

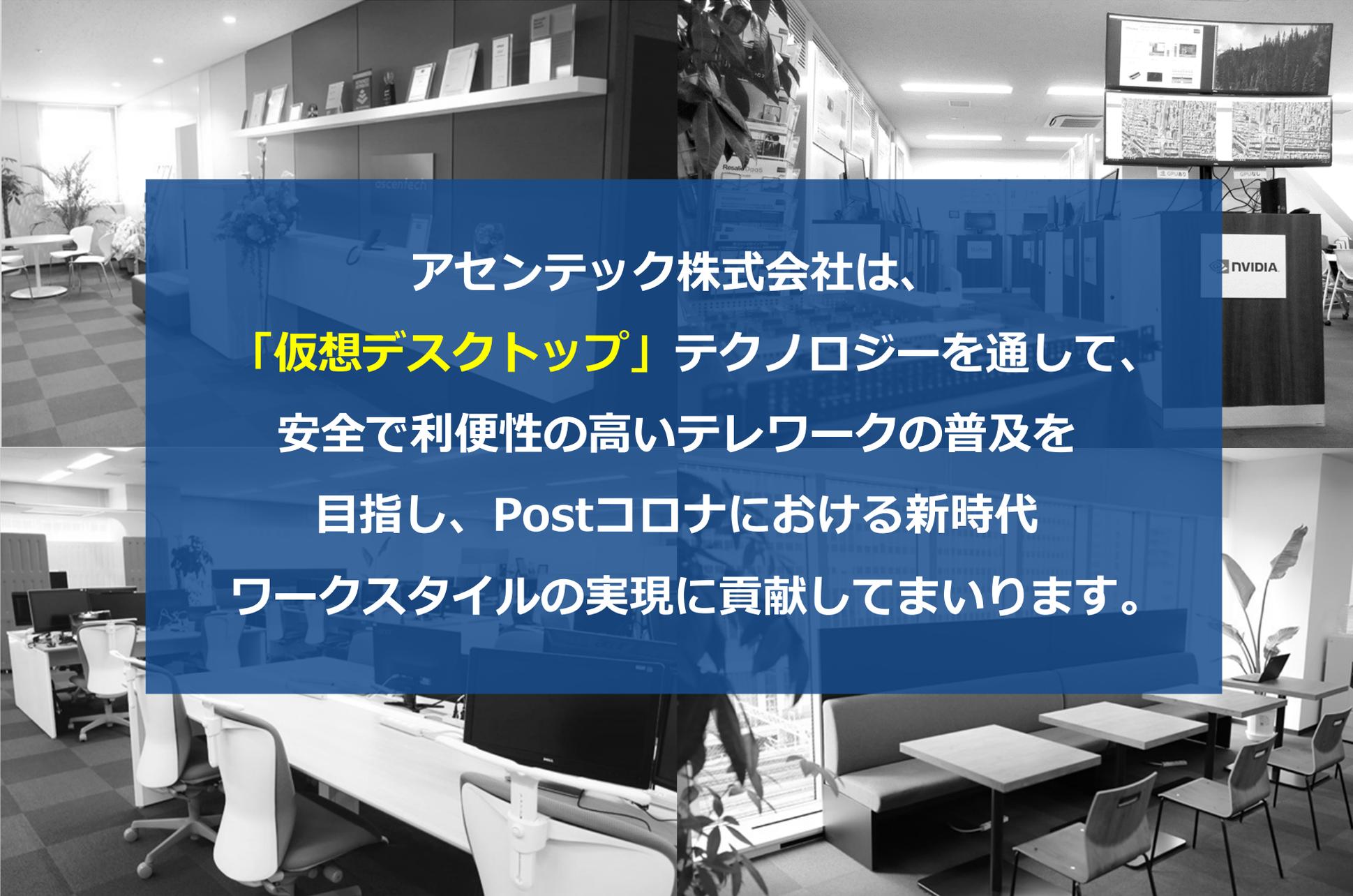
アセンテック株式会社 2021年1月期 第2四半期 決算説明会資料

2020年9月10日

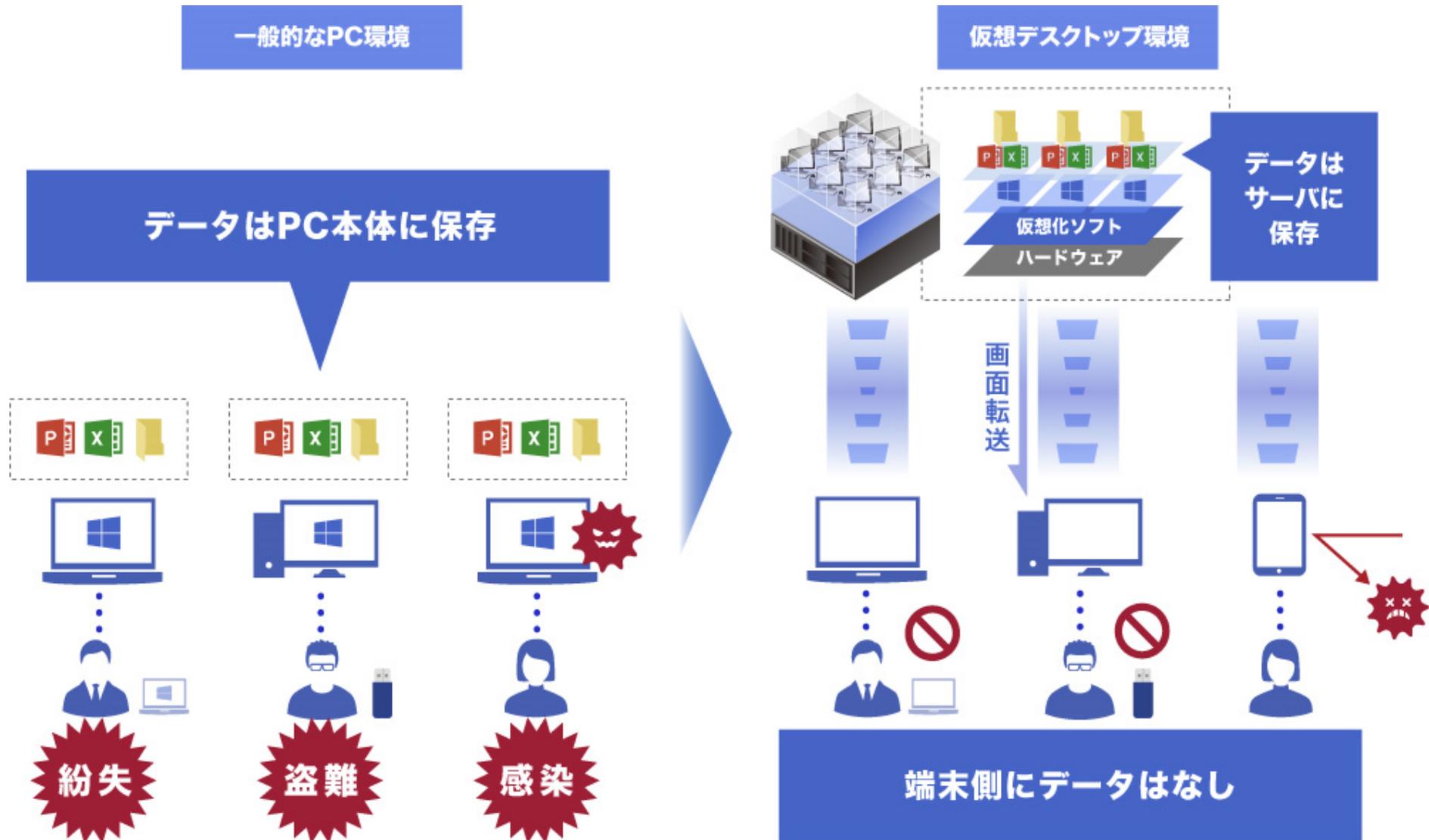
東証一部 証券コード3565

Copyright Ascentech K.K. All right reserved.

ascentech



アセンテック株式会社は、
「仮想デスクトップ」テクノロジーを通して、
安全で利便性の高いテレワークの普及を
目指し、Postコロナにおける新時代
ワークスタイルの実現に貢献してまいります。



■ 1

2021年1月期 第2四半期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティング ハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

過去最高利益を達成

2021年1月期 第2四半期

前年同期比増減率

売上高

3,202百万円

▲3.7%

経常利益

352百万円

+33.3%増

減収増益の主たる要因

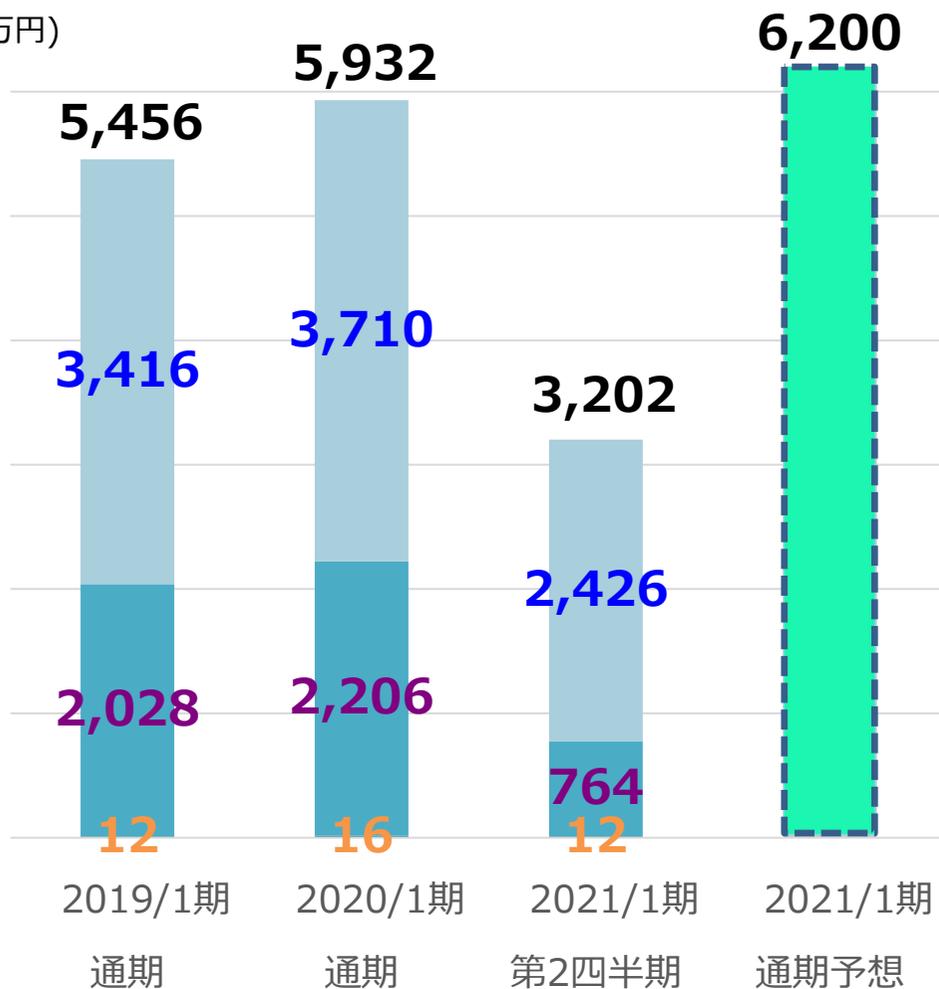
- ✓ **新型コロナウイルス感染症拡大により一部のプロジェクトで遅延が発生するなどの影響はあるもののテレワーク需要の高まりにより仮想デスクトップ関連製品の売上は堅調に推移しましたが、クラウドインフラ事業において前年同期と比較してその他物販ビジネスが減少し、減収となりました。**
- ✓ **仮想デスクトップ関連製品や「Resalio Lynx」が急速に伸びたことに加え、リモートPCアレイや「継続収入」が利益増に寄与しました。**

業績及び前年同期比

(百万円)	2021年1月期 第2四半期 期首予想 (2020年3月11日発表)		2021年1月期 第2四半期 業績 (2020年9月9日発表)	前年同期比
売上高	3,100	»	3,202	▲3.7%
営業利益	236	»	332	+30.2%
経常利益	236	»	352	+33.3%
当期純利益	163	»	244	+34.1%
1株当たり 当期純利益(円)	12.04	»	18.04	+32.1%

事業領域別売上推移

(百万円)



■仮想デスクトップ ■クラウドインフラ ■クラウドサービス

事業領域 / 製品・サービス	継続収入	自社	
		製品	サービス
■ 仮想デスクトップ 2019/1通期3,416 2020/1通期3,710 2021/1第2四半期2,426(百万円)			
仮想化ソフトウェア(Citrix、VMwareなど)			
シンクライアント端末(Atrust、Dellなど)			
Resalio Lynxシリーズ	✓	✓	
プロフェッショナルサービス(1年未満)			✓
プロフェッショナルサービス(1年以上)	✓		✓
■ クラウドインフラ 2019/1通期2,028 2020/1通期2,206 2021/1第2四半期764(百万円)			
リモートPCアレイ		✓	
サーバ(HPE、Dell、Lenovoなど)			
オールフラッシュストレージ(HPE-Nimble)			
ハイパーコンバージド製品(HPE、Dell)			
自営保守(リモートPCアレイ/Citrix/クアータムなど)	✓		✓
■ クラウドサービス 2019/1通期12 2020/1通期16 2021/1第2四半期12(百万円)			
Resalio DaaS SS	✓		✓
Resalio BaaS	✓		✓
Citrix Cloud	✓		
Google Cloud	✓		

■ 1

2021年1月期 第2四半期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティング ハイライト

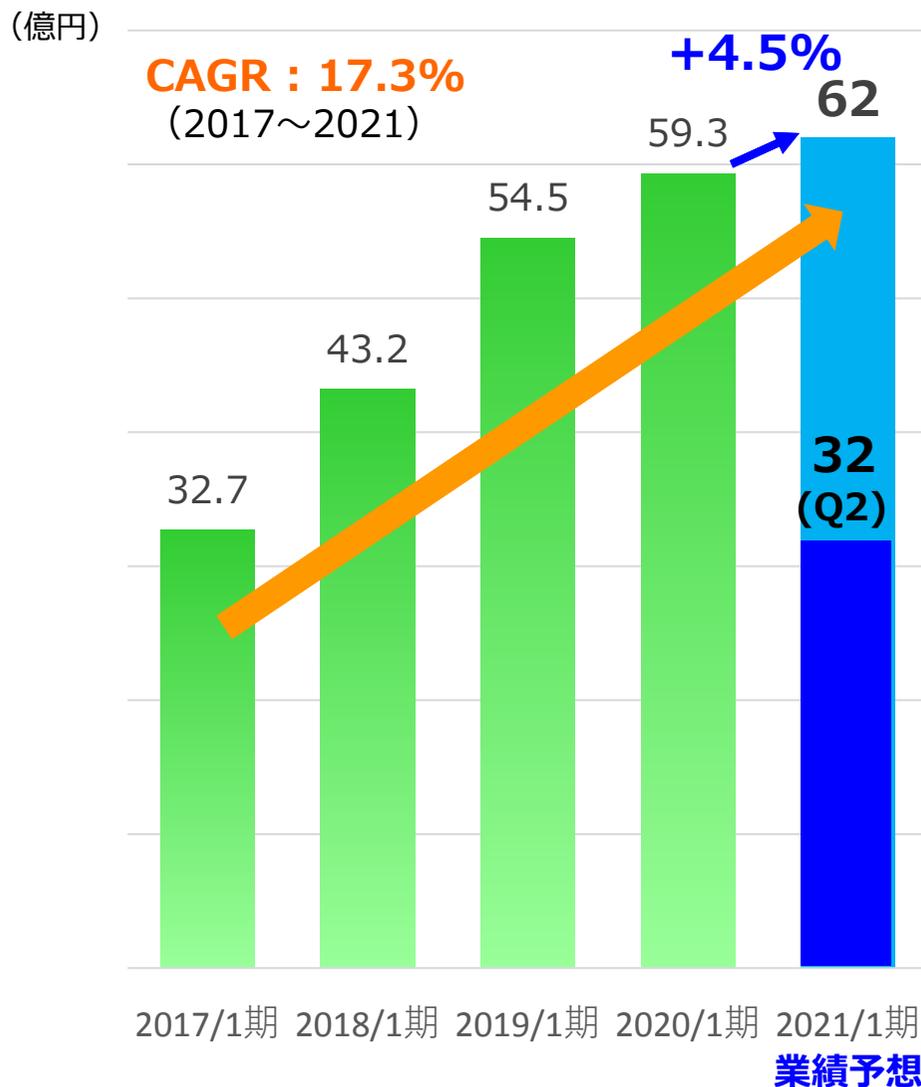
■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

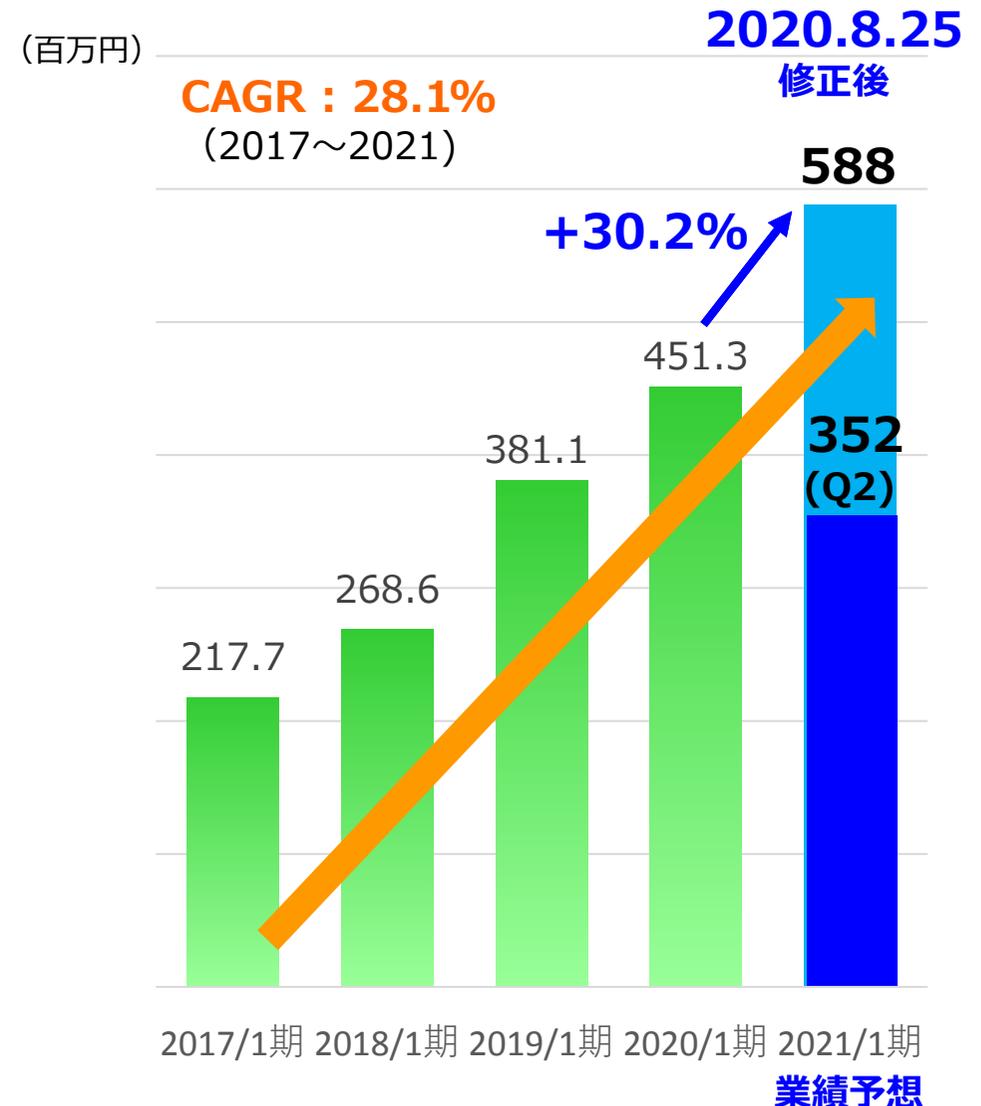
通期業績予想及び進捗率

(百万円)	2021年1月期 通期 期首予想 (2020年3月11日発表)	2021年1月期 通期 修正後業績予想 (2020年8月25日修正)	2021年1月期 通期 修正後業績予想の 前期実績比	2021年1月期 第2四半期 進捗率
売上高	6,200	6,200	+4.3%	51.7%
営業利益	505	568	+24.6%	58.5%
経常利益	505	588	+30.4%	60.0%
当期純利益	350	407	+25.2%	60.0%
1株当たり 当期純利益(円)	24.25	30.07	+24.0%	61.2%

売上高推移



経常利益推移



当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、業績の推移、財務状況、事業計画に基づく資金需要等を総合的に勘案し、内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を基本方針としております。

1株当たりの配当金				
基準日	第二四半期末	期末	合計	配当性向
2019年1月期	0円00銭	14円00銭	14円00銭	17.4%
2020年1月期	0円00銭	7円00銭	7円00銭	14.4%
2021年1月期 予想	0円00銭	3円50銭	3円50銭	11.6%

(注) 当社は、2019年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年1月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
また2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年1月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
なお、2021年1月期(予想)につきましては、前述の2回の株式分割の影響を考慮した配当金の金額を記載しております。

■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティング ハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

■ メディア掲載を積極的に推進

- 8月24日 日経CNBCで放送されている番組「トップに聞く」に
当社代表取締役社長がゲスト出演
番組ホームページ
https://www.ascentech.co.jp/news/info/pr200909_01.html
- 8月12日 日本経済新聞社「NEXT1000資産効率高い中堅企業」において
1位となりました
「NEXT1000 資産効率高い中堅企業」(日本経済新聞)
<https://webreprint.nikkei.co.jp/r/B935E0EC46934F6990D44B4BABA190C0/>
- 7月29日 自治体通信 記事掲載のお知らせ
シンクライアント専用OSで実現する、セキュアなテレワーク環境
https://www.it-tsushin.jp/interview/jt25_ascentech/

セミナーは、Webオンラインセミナーに切替えて開催

2020年6月24日開催 セミナー

Webinar

100%の可用性を保証！
HPE Primeraを分かりやすく大解剖！

2020年6月24日(水) 16:00-17:00



2020年6月10日開催 セミナー

Webinar

急なテレワーク導入でも悩まない！VDIインフラの決定版！
Nutanix on HPE ProLiant DXのご紹介

2020年6月10日(水) 16:00-17:10



2020年5月28日開催 セミナー

Webinar

テレワーク時代のVDIに最適な
プラットフォームの選び方

2020年5月28日(木) 16:00-17:00



2020年5月27日開催 セミナー

Webinar

簡単、安心、低コストなシンクライアントを使おう！
30分で解説 Resalio Lynx セミナー

2020年5月27日(水) 11:00-11:40



2020年4月21日開催 セミナー

Webinar

サクサク動く！
ChromebookとCitrixの組み合わせが最高のワケとは？

～手軽・簡単・安全に始めるテレワーク～

2020年4月21日(火) Webinar



2020年8月27日開催 セミナー

Webinar

テレワーク導入でも悩まない！仮想デスクトップインフラの決定版！！

Nutanix on HPE ProLiant DX &
Citrix Cloudのご紹介

2020年8月27日(木) 11:00-12:00



2020年7月28日開催 セミナー

Webinar

Google Cloud で実現！
テレワークに必要な VDI の早期構築

2020年7月28日(火) 16:00-17:55



2020年7月9日開催 セミナー

Webinar

セキュアなVDIを手軽に構築する方法

2020年7月9日(木) 11:00-11:50



2020年7月2日開催 セミナー

Webinar

ivanti INTERCHANGE VIRTUAL WORLD TOUR
Ivantiが語る新しいIT様式
2020年7月2日(木)

2020年6月25日開催 セミナー

Webinar

密の解消でテレワークを快適に
ソフトウェアだけで既存VDIパフォーマンスを大幅改善

2020年6月25日(木) 11:00-11:50



■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

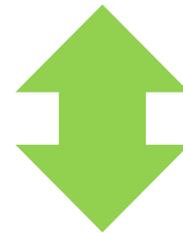
- 1. 自社製品拡大に向けた研究開発**
2. 継続収入ビジネスの拡大
3. 事業拡大に向けた戦略的投資

■ 自社製品拡大に向けた研究開発

当社は、**ソフトウェア型シンクライアント**
「Resalio Lynx」の開発を行っております。
複数の金融機関で採用されるなど、着実に実績を
伸ばしてまいりました。

IT環境が5G+クラウドへと変革していく中で、
更なる製品拡充を目指し、
次世代の**「セキュアクライアント」OSの研究開発**
を強力に推進してまいります。

5G+クラウド時代のセキュアクライアントの開発



Resalio Lynx[®]

Software **D**efined **S**ecure **C**lient
既存PCを再利用

セキュリティ強化

- データレス
- Windowsレス
- 認証・管理機能

三菱UFJ銀行が「Resalio Lynx 700」を採用

当社開発のシンクライアントOSによりセキュアな在宅勤務が可能に

2020年4月13日

アセンテック株式会社

アセンテック株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 直浩）は、株式会社三菱UFJ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：三毛 兼承、以下 三菱UFJ銀行）が、既存PCをシンクライアント化する当社開発のOS「Resalio Lynx 700（レサリオリンクス）」を採用したことを発表します。

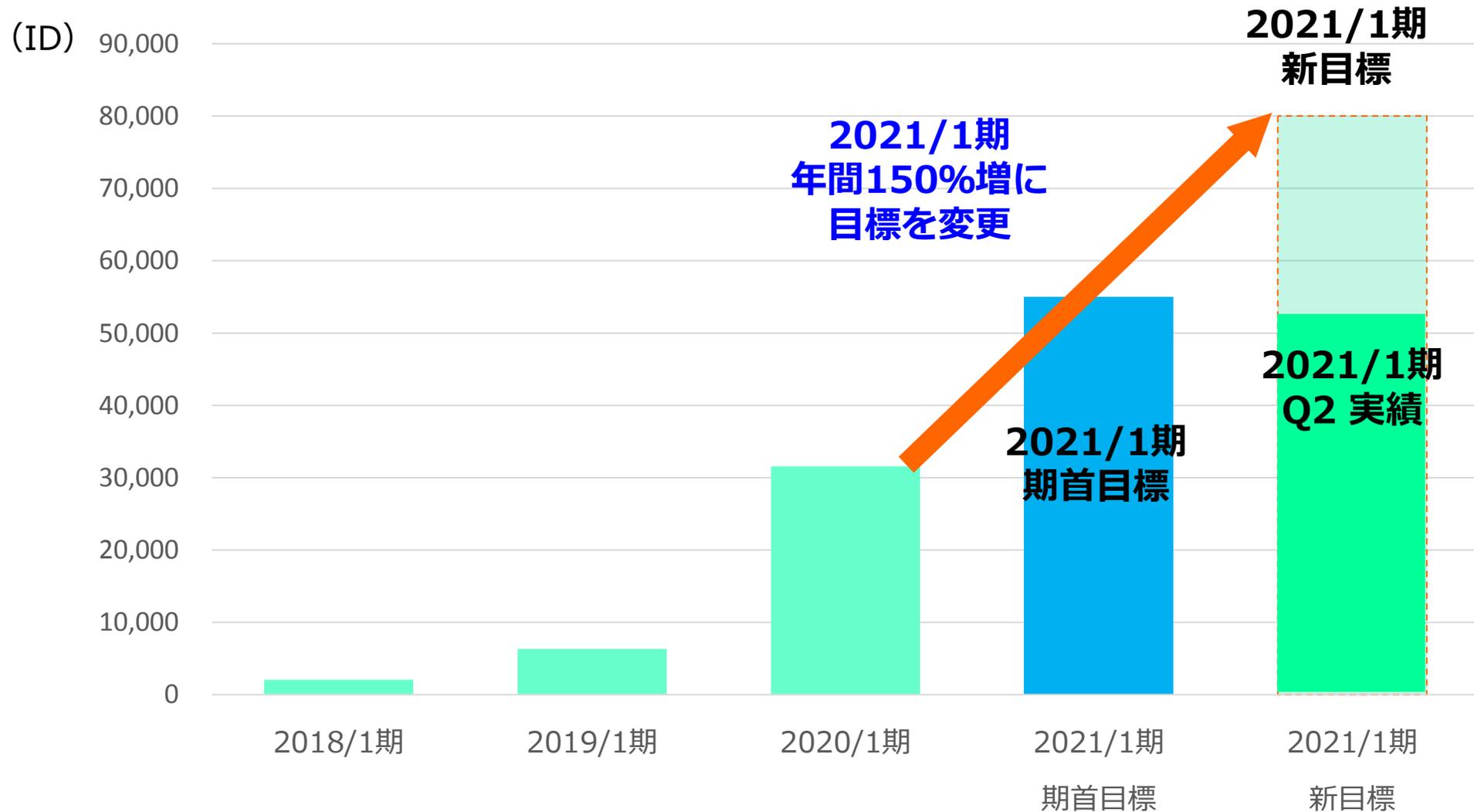
三菱UFJ銀行は、2010年より業界に先駆け、仮想デスクトップ及びシンクライアントを活用した大規模システムを構築し、高度なセキュリティを備えたオフィスシステムを実現されました。今回、高いセキュリティレベルを維持しつつ、更に在宅勤務やテレワークを実現するために、独自の新しいエンドポイントシステム「PAPRIKA端末（パプリカ）」を導入されました。

「PAPRIKA端末」には、薄型軽量PC並びにシンクライアントOSとして当社の「Resalio Lynx 700」が採用され、2019年より順次導入されております。

「Resalio Lynx 700」は、全く新しい起動方式や特許取得技術（特許第 6539701号）を組み込むことで、セキュリティ向上及び運用負荷低減が図られております。端末のOSをWindowsから「Resalio Lynx 700」に変更し、端末にデータを保存することなくセキュリティ性を向上させるとともに、日々のセキュリティパッチ適用頻度の軽減により、運用負荷軽減も実現されております。

当システムを本部勤務の行員を中心に展開することで、在宅勤務など仕事環境にとらわれない新しい働き方を加速させ、感染症発生などの危機的状況下においても柔軟に対応することが可能となりました。

Resalio Lynx サブスクリプション契約ID数 推移



「リモートPCアレイ」

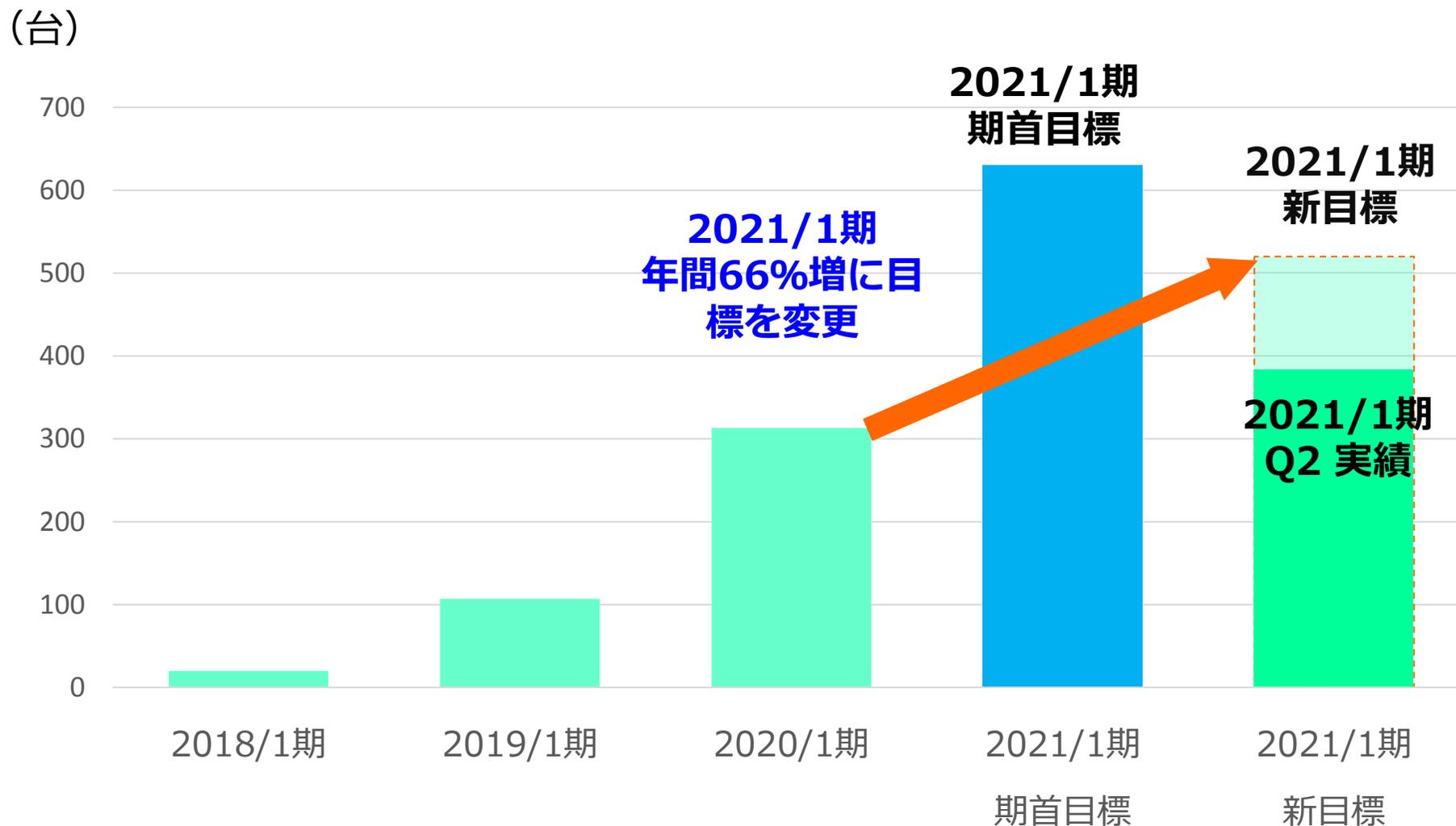
新製品、Core i5搭載モデルを2020年5月27日に発表。

ナレッジワーカー等対象ユーザーが広がり、案件が大型化へ。

1. 「リモートPCアレイ100 (Core i5)」
汎用的な仮想デスクトップ利用に加え、負荷の高い映像系アプリケーション（Web会議、オンライン研修、動画再生）においてもより快適に利用可能。
2. 「リモートPCアレイ50 (Core i5)」
主要な RPA（WinActor、UiPath、Automation Anywhere、アシリレラ等）の利用に適しており、ロボットの処理能力を向上。



リモートPCアレイ 累計出荷台数



■ テレワークサブスクリプションサービスの発表 (2020年2月27日)



With



- 1 テレワークに必要な**イントラネット**、**仮想デスクトップ環境**を半日で構築
- 2 **月額定額料金**、クレジット決済で安心料金体系
- 3 **1-30ユーザに対応**、中小規模ユーザに最適
- 4 管理者は、簡単なユーザインターフェースで**PC数を自由に増減**が可能



最短**6**時間程でご利用開始



ユーザ数・規模	手法	ソリューション	IT基盤
500 以上	VDI コンサル & SI (システム インテグレーション)	CITRIX® vmware®	HPE, Dell サーバー Nimble ストレージ SimpliVity Google Cloud
20-500	ブレードPC方式 SI不要 短期間構築(1W)	 リモートPCアレイ	リモートPCアレイ 50/100/200
1-30	クラウドサービス SI不要 即日構築	New Resalio DataS  Ascentech Desktop as a Service Subscription Service	GMOインターネット クラウド基盤

1. 自社製品拡大に向けた研究開発
- 2. 継続収入ビジネスの拡大**
3. 事業拡大に向けた戦略的投資

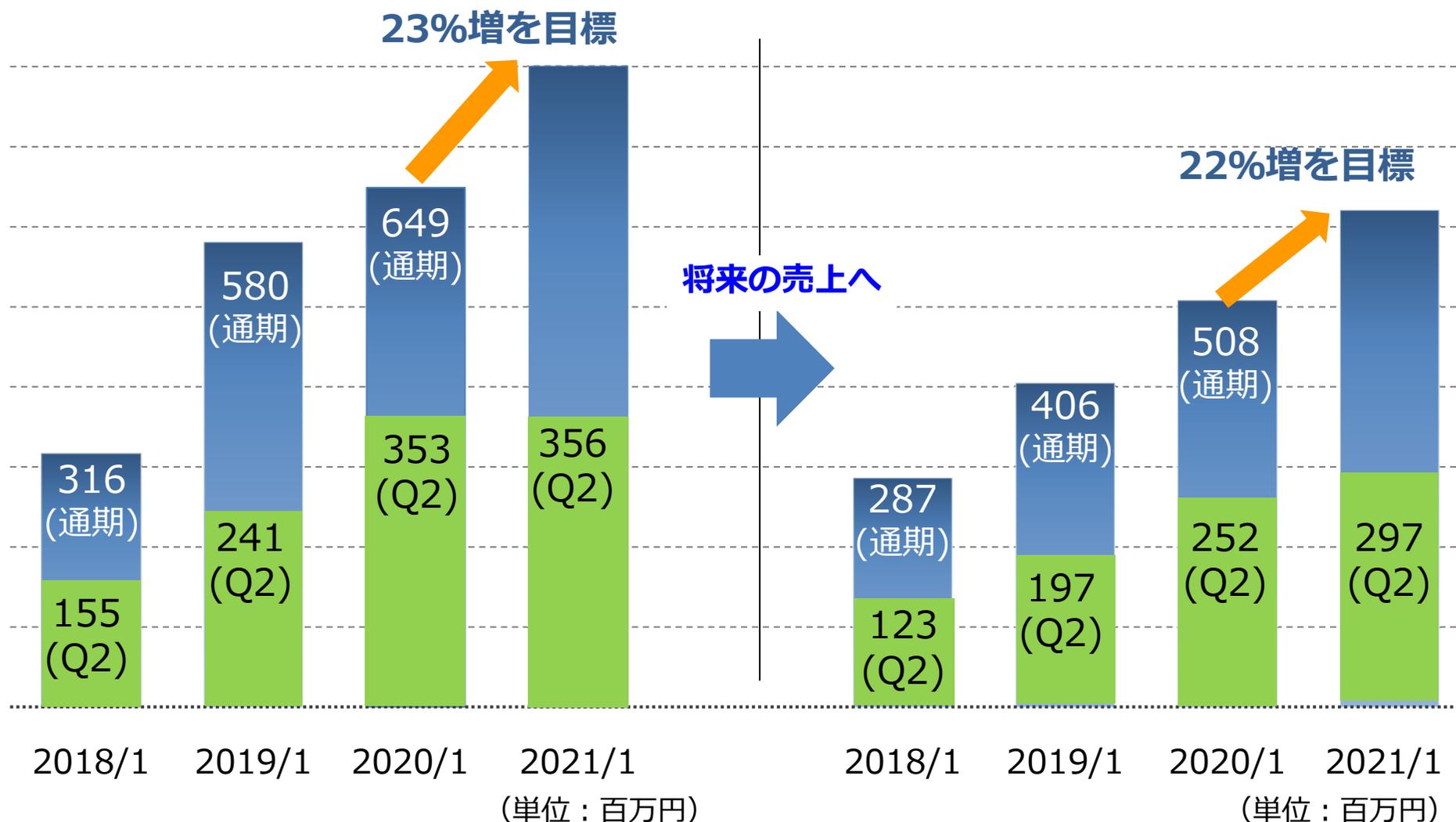
■ 継続収入ビジネスの拡大

当社は、更なる利益成長と堅牢な企業基盤を構築するために、**継続収入ビジネスの拡大**を目指しております。以下を具体的な施策として展開しております。

- クラウドサービスの展開
- Resalio Lynxのサブスクリプション化
- 自営保守ラインアップの拡大
- プレミアサポート&サービスの拡大

継続収入受注ベース 実績と目標(将来の売上)

継続収入売上ベース 実績と目標(その年度の売上)



1. 自社製品拡大に向けた研究開発
2. 継続収入ビジネスの拡大
3. **事業拡大に向けた戦略的投資**

■ 事業拡大に向けた戦略的投資

ITインフラ利用がクラウドにシフトしていく中で、

- 仮想デスクトップ事業
- クラウドインフラ事業
- クラウドサービス事業

の拡大を目指し

パートナーとの**資本・業務提携**等、戦略的投資を
実行し、自社ビジネスの拡大を図ってまいります。

■ (株)ピー・ビーシステムズとの資本・業務提携 (2020年5月14日)

当社は、株式会社ピー・ビーシステムズ（証券コード：4447、本社：福岡市博多区、代表取締役社長：富田 和久）と「働き方改革」を実現するITにおいて、製品・サービスの企画から販売まで、幅広い分野で業務提携いたしました。

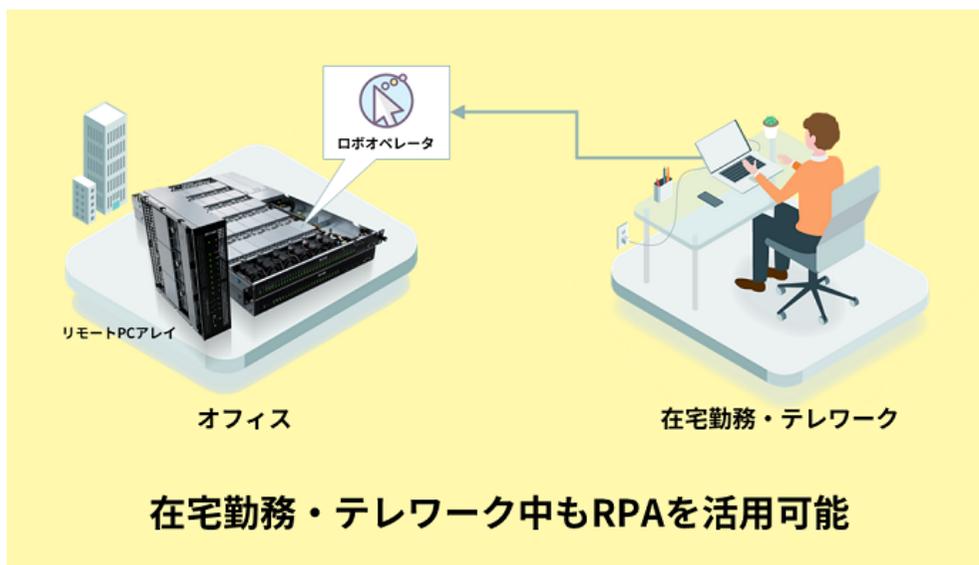
シナジー効果：テレワーク関連ビジネスの強化、地理的な補完、新分野への挑戦

業務提携の内容：

- 1.両社が長年にわたり蓄積したVDIに関するノウハウや販売力・技術力に、アセンテック独自製品である「リモートPCアレイ」、「Resalio Lynx」を付帯させたVDIソリューションを企画し、高品質で、安全なVDIのトータルソリューションを国内市場へ提供する。
- 2.ピー・ビーシステムズが推進する企業の「働き方改革」「テレワーク」対応向けソリューションである「デジタルコラボレーション導入サービス」・「デジタルワークスペース導入サービス」・「アプリケーション仮想化導入サービス」へ、アセンテックが加わる事で企画・研究・開発・販売を更に充実・加速させる。
- 3.アセンテックが海外製の優良で汎用的なソフトウェアやITサービスを発掘し、ピー・ビーシステムズが最上位アライアンスパートナーとして国内販売をリードする連携販売スキームを確立する。

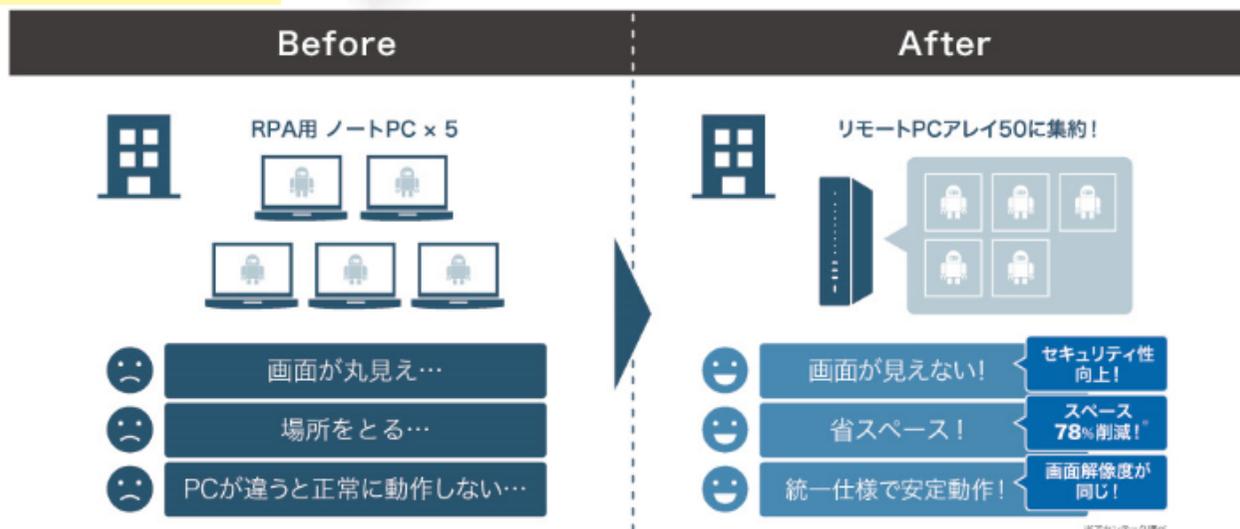
国産RPAソリューション「アシリレラ」提供に向け パナソニック インフォメーションシステムズと協業開始

(2020年9月1日)



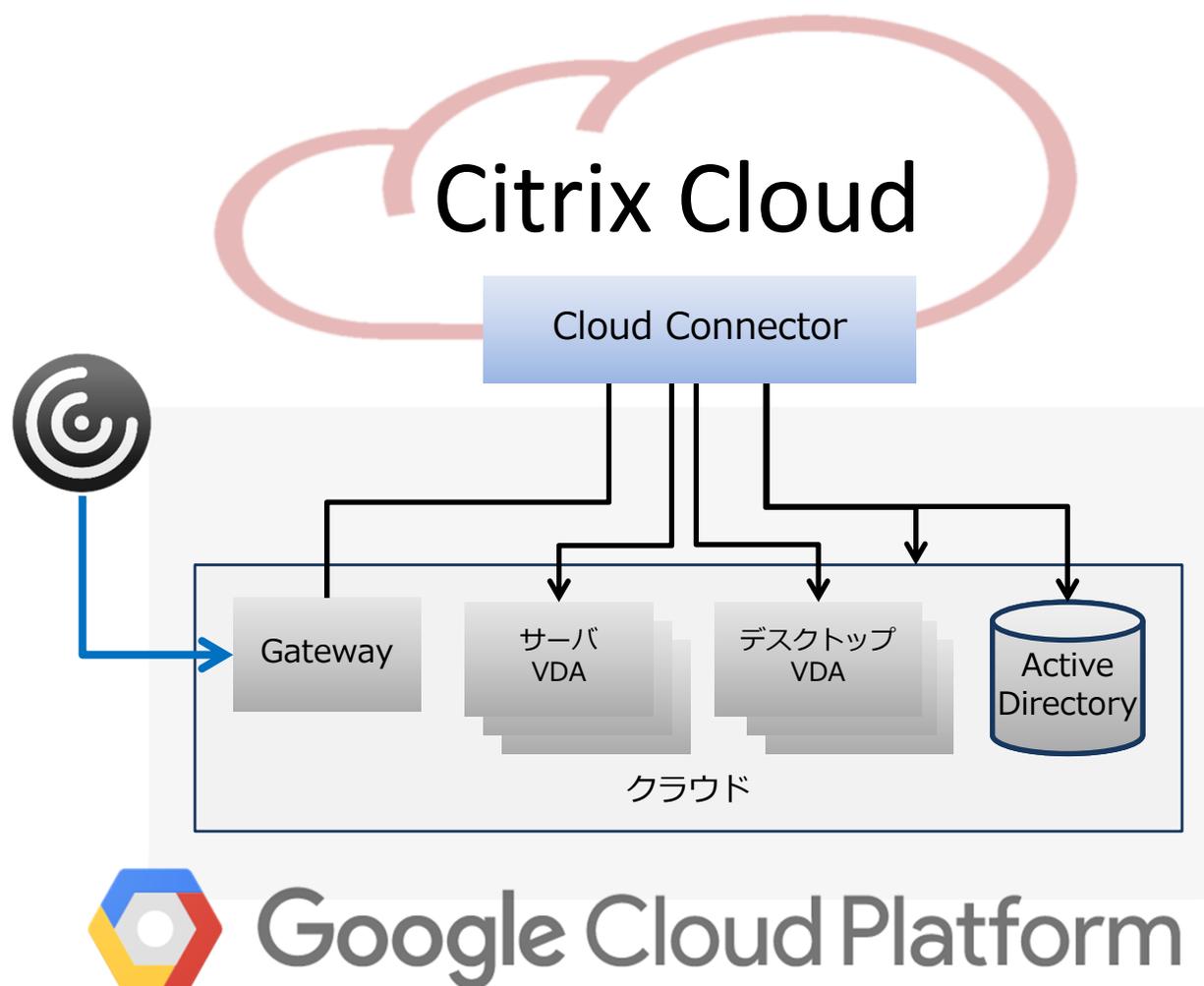
アシリレラの「ロボオペレータ」は、IT知識不要、
シンプルな操作で簡単にロボットを作成できる
純国産のデスクトップ型RPAソリューション。

RPAを「リモートPCアレイ」上に
実装することで、運用負荷を軽減し、セキュリティを向上。



Google Cloud Platform (GCP) 取扱い開始 (2020年9月3日)

Google Cloud + Citrix Cloud + アセンテックのサービスで
GCP上でVDI環境をスピーディに構築、オールクラウドでテレワーク環境を提供。



テレワーク環境を設備投資なしで
スピーディーに構築可能

ICAプロトコルでハイパフォーマンス、
きめ細かなポリシー制御も可能

クラウドでの構築 & 運用で、
情報システム部門もテレワーク可能

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

The logo for Ascentech, featuring the word "ascentech" in a white, lowercase, sans-serif font. The letter "i" in "tech" has a small yellow dot above it. The logo is centered within a dark blue rectangular background.

ascentech